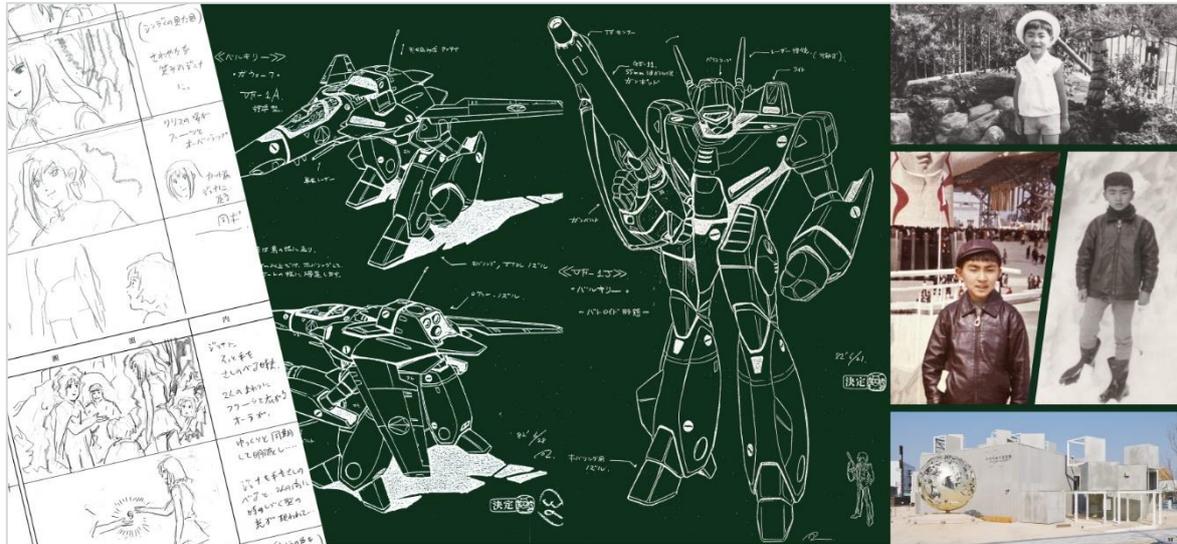


# 報道関係各位 企画展のご案内



高志の国  
文学館  
KOSHINOKUNI  
Museum of Literature

マクロス アクエリオン アルジュナ イーハートブ幻想～KENJIの春

高志の国文学館企画展

アニメ監督×万博プロデューサー

# 河森正治 展

富山が生んだ世界的クリエイターの軌跡

2025  
**6.21(土)**  
**-9.1(月)**

高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22

TEL 076-431-5492 FAX 076-431-5490

<https://www.koshibun.jp/>

©1982 BICWEST  
©2004 河森正治・サテライト/Project AQUARION  
©2001 アルジュナ製作委員会

開館時間 9:30～18:00(観覧受付は17:30まで) ※6月21日(土)は10:00開場

休館日 毎週火曜日

観覧料 一般500円(400円) / 大学生250円(200円) / 前売り・一般400円

【お求めは高志の国文学館、アーナビで、文学館受付にてチケットに引き換えます。】

※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方は、前設展・企画展ともに無料でご覧できます。

〈主催〉 高志の国文学館  
〈共催〉 北日本新聞社、チューリップテレビ  
〈特別協力〉 河森正治、株式会社Vector Vision  
〈協力〉 株式会社ビックウエスト、株式会社サテライト

心になっぶり、 栄養補給!



展覧会ポスター

広報に関するお問い合わせ：高志の国文学館 事業課 今村・小竹・大川原  
〒930-0095 富山県富山市舟橋南町 2-22 TEL 076-431-5492 / FAX 076-431-5490

## Summary

アニメーションの監督や演出、脚本、メカデザインと多岐にわたって活躍するビジョンクリエイター・河森正治。大阪・関西万博では、テーマ事業プロデューサーを務めています。

本展では、代表作となる「マクロス」シリーズや「アクエリオン」シリーズのほか、河森正治が原作・監督を務めた作品のデザイン画、絵コンテ、設定資料など各種創作物を展示し、彼の作品世界をひもときます。さらに、富山の自然や環境を原点とする幼少期から現在にいたるまで、どのようなものにインスピレーションを受けて創作活動をつづけてきたのか、そのルーツをたどるとともに、「いのちを育む」をテーマとする 2025 年大阪・関西万博のパビリオンを紹介します。

## Profile

**河森 正治** かわもり しょうじ/Kawamori Shōji

アニメーション監督 メカニックデザイナー ビジョンクリエイター

2025 年大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー

1965 年生まれ 東礪波郡平村（現・南砺市）出身



3歳で越中五箇山から横浜へ転居。発展が目覚ましい都会の地でカルチャーショックを受けたことが、クリエイティブな仕事に就くきっかけとなる。慶應義塾大学工学部在学中に、クリエイティブ企画制作集団「スタジオぬえ」に入社。入社まもなく、タカラ（現・タカラトミー）へ出向。「トランスフォーマー」の「オプティマスプライム（コンボイ）」の初期デザイン、「ダイアクロン」やカーロボットなどを担当するデザインチームに参加し、変形メカデザインを共同で手掛ける。その後、「超時空要塞マクロス」（1982～83年）に原作、メイン・メンバーとして携わり、主役メカの完全3段変形可変戦闘機のVF-1 バルキリーをデザイン。劇場版作品「超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか」（84年）で監督デビュー。リアル感のあるメカと戦闘シーン、アイドル音楽・恋愛要素の入り混じった映像は、後年のアニメーションに多大な影響を与えた。その後の「マクロス」シリーズをはじめ、原作、監督、メカデザインを手掛け、多様な企画、プロダクトデザインを手掛け、幅広い創作活動を行う。

## Outline

展覧会名	企画展「アニメ監督×万博プロデューサー 河森正治 展」
会 期	令和7年(2025)6月21日(土)～令和7年9月1日(月)
会 場	高志の国文学館 〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22
開館時間	9:30～18:00(観覧受付は17:30まで) ※6月21日(土)は10:00開場
休 館 日	毎週火曜日
観 覧 料	一般500円(400円)、大学生250円(200円)、前売り・一般400円 ※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。 ※小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方は無料。
主 催	高志の国文学館
共 催	北日本新聞社、チューリップテレビ
特別協力	河森正治、株式会社Vector Vision
協 力	株式会社ビックウエスト、株式会社サテライト
展覧会担当	高志の国文学館 事業課 副主幹 大川原 竜一(おおかわら りゅういち)

## Theme

富山が生んだ世界的クリエイターの軌跡  
河森正治の原作監督作品を中心に、創体の秘密に迫る！

### メインコーナー

音楽とアニメーションの融合、独創的な演出、そして変形メカデザインなど多角的な魅力を持つ河森正治作品。代表的な監督・原作を中心に、企画案や絵コンテ、デザイン画を展示します。

### インスピレーションコーナー

富山を原点として、横浜で才能を磨いた河森正治。旅や記録のなかから、創作のルーツを探ります。

### プロジェクトコーナー

開幕中のEXPO2025大阪・関西万博において、河森正治が手掛けたTHEMEパビリオンの関連資料やイメージスケッチを展示。パビリオンも河森正治が送り出す「作品のひとつ」として捉え、その魅力に迫ります。

## Topics

- 1 EXPO2025大阪・関西万博において河森正治が手掛けた、富山がルーツと語る「いのちめぐる冒険」がテーマのシグネチャーパビリオンの資料を展示。
- 2 河森正治の40年を超える足跡を、代表作の企画案や絵コンテ、デザイン画、アイデアノート、さらに未公開の資料を含めて紹介。
- 3 本展示用に新たに撮影した河森正治のオリジナルインタビュー映像を上映。
- 4 開会日には、河森正治によるオープニング記念トークイベントを開催。
- 5 宮沢賢治生誕100周年記念として制作されたセミドキュメンタリー作品「イーハトーブ幻想～KENJIの春」(96年)を上映。また、県内の博物館・植物園学芸員によるシンポジウム「富山で万博会議 「いのちめぐる冒険」を考える！」を開催。

## Events

### (1) オープニング記念トークイベント

[出演] 河森正治監督

[聞き手] 河合宏之氏 (アニメーション文芸、フリーライター)

[日時] 6月21日(土) 10:30~12:00 (開場は10:00)

[会場] 当館ライブラリーコーナー

◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員/150名

### (2) 上映会「イーハトーブ幻想～KENJIの春」(1996年/58分)

[日時] 7月21日(月・祝)、8月10日(日) 各回14:30~15:30

[会場] 当館研修室101

◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員/100名

### (3) シンポジウム「富山で万博会議 「いのちめぐる冒険」を考える！」

[シンポジスト] 志内利明氏 (富山県中央植物園、植物分類学)

白石俊明氏 (立山カルデラ砂防博物館、動物生態学)

吉岡翼氏 (富山市科学博物館、地史・古生物学)

[コーディネーター] 生田美秋 (高志の国文学館事業部長)

[日時] 7月13日(日) 14:00~15:30

[会場] 当館 研修室101

◎申込必要 ◎参加無料 ◎定員100名

### (4) 担当学芸員によるギャラリートーク (展示解説)

[日時] 7月21日(月・祝)、8月10日(日)、8月31日(日)

各回13:30~ (30分程度)

[会場] 当館 企画展示室

◎申込不要 ◎要観覧券

#### ■ 申込方法

電話・WEB申込フォームにて、イベント名(複数可)と氏名、電話番号を高志の国文学館までお知らせください。

※定員に達し次第、募集を終了します。



<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=ujaVvnVY>

## Highlight

### ■主な出展資料・作品

#### ●エントランス

- ・大阪・関西万博シグネチャーパビリオン模型
- ・The Road to EXPO2025（河森正治年表）
- 【映像】インタビュー「作品と万博の繋がり」

#### ●企画展示室内

##### 《「マクロス」シリーズ》

- ・「超時空要塞マクロス」（82年／原作・演出・脚本・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか」（84年／原作・監督・ストーリー構成・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「マクロスプラス」（94年／原作・総監督・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「マクロス7」（94年／原作・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「マクロス ゼロ」（02年／原作・監督・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「マクロスF」（07年／原作・総監督・ストーリー構成・絵コンテ・バルキリーデザイン）
- ・「マクロスΔ」（15年／原作・総監督・絵コンテ・バルキリーデザイン）

##### 《「アクエリオン」シリーズ》

- ・「創聖のアクエリオン」（05年／原作・監督・シリーズ構成・脚本・絵コンテ・メカデザイン）
- ・「アクエリオンEVOL」（12年／原作・総監督・絵コンテ・アクエリオンデザイン）
- ・「想星のアクエリオン Myth of Emotions」（25年／原作・スーパーバイザー・アクエリオンデザインデザイン）

##### 《オリジナル監督作品》

- ・「イーハトーブ幻想～KENJIの春」（96年／監督・脚本・絵コンテ）
- ・「地球少女アルジュナ」（01年／原作・監督・シリーズ構成・脚本・絵コンテ）

【映像】インタビュー「河森正治とふるさと平村」

【映像】インタビュー「わたしのアニメーション作り」

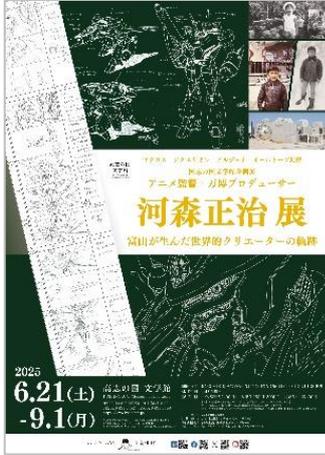
【立体物】河森正治監督の机

【冊子】アイデアノート

【原画】デザインスケッチファイル

資料点数 パネル・バナーを含め900点以上

# Images



1 展覧会ポスター



2 河森正治 肖像①  
©Shoji Kawamori / KENTA  
AMINAKA



3 河森正治 肖像②  
©Shoji Kawamori / KENTA  
AMINAKA



4 EXPO2025 大阪・関西万博  
シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」  
©2024 Shoji Kawamori / Office Shogo Onodera,  
All rights reserved.



5 EXPO2025 大阪・関西万博  
シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」  
THEME SYMBOL いのち球  
©2024 Shoji Kawamori / Vector Vision

高志の国文学館 企画展  
「アニメ監督×万博プロデューサー 河森正治 展」  
広報用画像貸出申請書

高志の国文学館事業課 広報担当 行  
FAX 076-431-5490  
E-mail akoshinokuni@pref.toyama.lg.jp

展覧会広報用の画像を貸出しております。ご希望の際は、下記の貸出条件をご確認のうえ、本書に必要事項をご記入いただき、FAX または E-mail にてお申込ください。E-mail の添付にて JPEG データで画像をお送りいたします。

【広報用画像貸出条件】

- ◎画像は展覧会紹介の目的のみにてご使用ください。
- ◎画像に文字を重ねるレイアウトはお控えください。
- ◎画像データは、ご使用後かならず破棄してください。
- ◎画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ◎インターネット上へ掲載する際には、画像をコピーできないよう処置してください。

御社名 : \_\_\_\_\_

御担当者名 : \_\_\_\_\_

E-mail アドレス : \_\_\_\_\_

電話 : \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_

掲載誌名・番組名・Web サイト名 : \_\_\_\_\_

発行・放映・掲載予定日 : \_\_\_\_\_

申込画像（ご希望の画像をチェックしてください。）

- 画像 1 展覧会ポスター
- 画像 2 河森正治 肖像① ©Shoji Kawamori / KENTA AMINAKA
- 画像 3 河森正治 肖像② ©Shoji Kawamori / KENTA AMINAKA
- 画像 4 EXPO2025 大阪・関西万博 シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」  
©2024 Shoji Kawamori / Office Shogo Onodera, All rights reserved.
- 画像 5 EXPO2025 大阪・関西万博 シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」  
THEME SYMBOL いのち球 ©2024 Shoji Kawamori / Vector Vision